

11月5日(日)

14時～17時(13時半開場 休憩あり)

京都大学百周年時計台記念館

百周年記念ホール(定員 500名)

主催：京都大学人文科学研究所

共催：「近代日本の宗教と文化」研究班、金光図書館



人文研アカデミー 2023

入場無料
申込み不要

レクチャー上映会

大正期の映画と民衆宗教

活弁士による『性は善』上映を通して

併映 『豪傑児雷也』(主演 尾上松之助)



写真4点『性は善』

民衆宗教は、大正期に、都市大衆に向けて芝居・幻灯だけではなく映画という新しいメディアを通じて、わかりやすく「教え」を伝えていきます。金光教においては、芸能関係者に信仰が伝わり、彼らによって信仰を表す芝居や映画が作られました。芝居・幻灯からトーキー(映像と音声が一体化した映画)への過渡期の無声映画は、映像・弁士・楽士・観客が一体となった総合芸術として人々を魅了しました。講演と上映会を通して、当時の人々にとっての宗教とその表現としての映画について考えてみたいと思います。

講演(14時開始予定)

富田 美香(国立映画アーカイブ)

「日本における教育・宣伝映画の歩みと宗教—無声映画の時代—」

兒山 陽子(金光図書館)

「大正から昭和初期の金光教における映画制作と上映活動」

司会 高木 博志(京都大学人文科学研究所)

無声映画上映会(16時開始予定)

『性は善』(1924年 監督：川口吉太郎 25分)

『豪傑児雷也』(1921年 監督：牧野省三 21分)

活弁士：夫婦(みようと)活弁士むっちゃん・かっちゃん

楽士：野原 直子

富田 美香 (国立映画アーカイブ)



専門は日本映画史。赤間亮共編著『イメージデータベースと日本文化研究』(ナカニシヤ出版、2010年)、監修『戦前期映画ファン雑誌集成 第I期 マキノ 全28巻』(ゆまに書房、2013-2016年)など。2015年8月まで立命館大学にてマキノ映画など京都を中心にした日本映画の歴史を調査。現職では、映画の保存と普及・活用に向けて、さまざまなテーマでの上映や教育活動を担当している。

兒山 陽子 (金光図書館)



「金光教に関する芝居・幻燈・映画の上演上映について一大正期から昭和初期の『金光教徒』を中心に一」『金光教学』第58号(金光教教学研究所、2018年)。2012年の世良利和氏(岡山理科大学)による金光図書館所蔵フィルム調査を契機に、館は所蔵フィルムを国立映画アーカイブへ寄贈、データ化された映像を保存することとなった。また、2015年から高木博志氏と共に、金光教と芸能、花街に関する調査開始。2018年、その調査過程で『性は善』上映に関する大正時代の新聞記事が見つかり、映像データに合致する内容を確認、映画が甦ることとなった。

司会



高木 博志 (京都大学人文科学研究所)

日本近代文化史を専攻。編著『近代京都と文化―「伝統」の再構築』(思文閣出版、2023年)、「金光教と遊廓・花街―都市布教と民衆―」『金光教学』第58号(金光教教学研究所、2018年)など。

無声映画上映会

『性は善』(制作:1924年 監督:川口吉太郎 令和版脚本:渡辺順一 25分)

金光図書館所蔵。監督は、帝国キネマの元撮影所長であり、金光教の信者であった川口吉太郎。川口は、「神様のおかげを受けたお礼にお役に立ちたい」との一心から、信心話をもとに制作。映画出演者はすべて金光教信者であった。2018年に、金光図書館でこの映画の存在が確認され、現在は全5巻の内、1、2、5巻が見つかっている。スリを生業とする主人公・およしが、大阪駅から汽車に乗り金光教本部のある金光町で下車し、そこで様々な参拝者たちと出会い、本来の自分を取り戻していく話である。

『豪傑児雷也』(制作:1921年 監督:牧野省三 21分)

日本映画の父・牧野省三と、日本映画初の大スター・尾上松之助のコンビによる娯楽時代劇。忍術使いの児雷也が、親の敵討ちのためガマに変身し大立ち回り!どんな戦いになるのか!

活弁士・楽士

夫婦(みょうと)活弁士 むっちゃん・かつちゃん



2007年岡山映画祭で尾上松之助の「豪傑児雷也」を上映することが決まり、上映には活弁士が必要との条件付きでした。上映に当たって、にわか仕込みの活弁士となったのが私たち夫婦でした。マスコミに取材を受けた際、今後も活動を続けていくと宣言したため、引くに引けなくなり、今も岡山県を中心に夫婦(みょうと)活弁士「むっちゃん・かつちゃん」として活動を続けています。(矢吹勝利・むつみ夫妻より)

楽士 野原 直子



岡山県在住。ヤマハエレクトーン講師、リトミック・ピアノ講師として音楽教育に携わる中、リコーダーコンサートや古楽アンサンブルの活動や、フィギュアノート普及会「HappyMuse」のスタッフとして、フィギュアノート(フィンランド生まれのユニバーサルデザイン楽譜)の国内普及活動も行っている。

2007年~2014年に倉敷市児島で、楽士として、佐々木亜希子氏、むっちゃんかつちゃんと共演。その後、佐々木亜希子氏とは「シネマート新宿」などにおいて10回ほど共演している。

【お問い合わせ】

京都大学人文科学研究所 総務掛

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL: 075-753-6902

Mail: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp



大正期の映画と民衆宗教

レクチャー上映会

活弁士による『性は善』上映を通して

併映 『豪傑児雷也』(主演 尾上松之助)

11月5日(日)

14時~17時(開場13時半 休憩あり)

京都大学百周年時計台記念館

百周年記念ホール(定員500名)

主催 京都大学人文科学研究所

共催 「近代日本の宗教と文化」研究班

金光図書館

入場無料・申込み不要

